

平成29年度一般会計予算

《空家等解消対策事業》

議員 空家のデータベース更新方法及び、空家バンクの運用について伺います。

環境安全部長

本年1月末から稼働いたしました空家等管理システムに、毎年の実態調査や自治協力団体をはじめ地域の方からの苦情や相談内容、現地調査や所有者等の権利調査で確認した基本情報、指導内容や改善状況及び連絡者への報告状況などの処理経過等、日々変わる空家等の情報に乖離が生じないよう情報をリアルタイムに更新してまいります。

また、空家バンクの運用については、平成29年度に稼働する方向で進めており、稼働に当たっては、市の広報紙やホームページによる利用のPRを行うとともに、空家の所有者に対するアンケート調査において、利用希望のある方に対し、登録を呼びかけてまいります。

《かぞブランド創出事業》

議員 認定の要件と選考方法について伺います。

経済部長

かぞブランドの認定の要件については、加須らしさ、他に比べての優位性・独自性、製品の信頼性・安全性、産品の市場性・将来性の4項目であり、全部で14の細目に分かれております。今年度は52点の申請があり、認定委員及び市民モニターにより評価を行った後、認定委員会を開催し、評価の内容を基に認定の可否について協議をし、37点をかぞブランドとして認定いたしました。



認定されたかぞブランドの一例



野中土地区画整理事業 特別会計予算

議員 事業計画変更後における市の負担額及び事業費増加の71%を占める雨水管整備を判断した時期について伺います。

大利根総合支所長

全体的資金計画については、現在の総事業費55億5400万円から17億4600万円増の73億円

に変更を予定しています。73億円のうち市の負担額は、国・

県補助金に係る負担分が約10億5000万円、地方特定道路が8億1000万円、市単独費が約23億6000万円、合計で42億2000万円です。変更前と比較しますと約15億6500万円が増額となります。なお、収入といたしまして、県道羽生栗橋線バイパスに対する県補助金、約

加須市税条例等の一部を改正する条例

議員 セルフメディケーション税制控除の条件と必要な証明について伺います。

総務部長

この控除は、医療費控除の特例であり、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、スイッチOTC医薬品の購入費用を年間1万2000円を超えて支払った場合、10万円を限度とし、1万2000円を超える額をその年分の総所得金額等から控除するものです。健康

1億1600万円を新たに資金

計画へ計上するとともに、保留地が2200平方メートル増加したことにより、6400万円が増額となっております。また、雨水管整備の判断時期につきましては、平成24年度に仮換地指定率が80%を越え、本格的に道路整備が必要な状況となり、雨水管整備が必要となったため、平成25年度から道路整備と合わせて進めてきたところです。

の維持増進及び疾病の予防への取り組みとしてメタボ健診の特定健診、インフルエンザワクチン接種等の予防接種、勤務先で実施する定期健康診断、医療保険者が行う人間ドックや市が健康増進事業として行う健康診査、市が実施するがん検診のうちいずれか一つを受け、健診や予防接種等を受けた結果発行される領収書、または結果通知書が証明書類として必要となります。

なお、この特例控除と現行制度の医療費控除を同時に適用することはできません。

※スイッチOTC医薬品とは…薬局やドラッグストアで販売されている医薬品のうち、一定の医療用から転用された一般用医薬品等です。なお、対象商品の多くには税控除対象やOTC医薬品などの識別マークが表示されています。



◎平成29年1月から購入したスイッチOTC医薬品の領収書等が必要になりますので、大切に保管してください